



令和5年9月25日 No.8
墨田区立第三吾嬬小学校
校長 川中子 登志雄
第2学年担任

もうすぐ前期終了です！

秋の虫の声が聞こえる季節になりました。10月6日（金）で前期が終了します。夏休みが明けて1ヵ月、4月と比べると一人一人、心も体も大きく成長しているように感じます。終業式には通知表を渡します。子供たちの頑張りを認めていただきたいと思います。

後期は体育学習発表会や展覧会が予定されています。各行事に向けて、練習や準備が進みます。新しい取組も予定されていますので、お知らせなどをご確認の上、ご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします。

☆10月の学習予定☆

教科	学習内容
国語	さけがおおきくなるまで おもしろいもの見つけたよ
算数	三角形と四角形 かけ算（1）（2）
生活	わたしたちの野さいばたけ つくってあそぼううごくおもちゃ
音楽	いい音見つけて にっぽんのうたみんなのうた おまつりの音楽
図工	わたしのお部屋
体育	三吾スポーツフェスティバルの練習「走の運動遊び」「リズム遊び・表現遊び」
道徳	お月さまとコロ さて、どうかな わりこみ おじさんからの手紙

☆引き落としについて☆



給食費・教材費の引き落としについて

10月分（9/28引き落とし）から給食費は、0円になります。教材費は、これまで通りです。そのため、**9月28日（木）は、1,055円**の引き落としになります。未納のないよう口座の残高確認をお願いいたします。なお、返金等の対応は、墨田区給食費無償化の決定後に手続きをいたします。

10月の引き落としは、
教材費 1000円 } **1,055円**です。
手数料 55円 }

10月27日（金）に引き落としされますので、残高の確認をお願いいたします。

☆お願い☆

★キャリア・パスポート★

今年度2回目の取組です。「前期の振り返り」と「後期のめあて」を書きます。10月の3週目頃持ち帰りますので、裏面に保護者の方からお子さんへの励ましの言葉等を書いていただきますよう、お願いいたします。記入後、お子さんに持たせてください。10月25日(水)までに提出をお願いいたします。

★イヤホンの使用について★

10月より本校では、学びの個別最適化を図るため、家庭からイヤホンを学校に持参することを推奨することにいたしました。そのことについて3点注意事項があります。

○イヤホンはタッチペンと同様の扱いです。学校は、破損や紛失について責任を負いません。

収納場所は家庭で確認してから持たせてください。

○教員や支援員からの着脱の指示が守れない場合には、教員が預かり保護者に返却させていただきます。

○持参は強制ではありません。改めて購入をお願いするものではありません。

以上のことをお子様と確認していただき、持参が可能なご家庭は持たせてください。

☆生活科見学について☆

11月に生活科見学を予定しています。上野動物園では、午前中、西園にて「クイズでスタンプ」を行います。グループごとに、シートをもとに5種類の動物を観察しながら、スタンプラリーを行います。午後は、東園に移動し、いろいろな動物を観察する予定です。雨天時は、国立科学博物館になります。午前中、館内を見学し、学校に戻ってから昼食をとる予定です。

日 時：11月16日(木) 9時～14時30分

場 所：上野動物園（雨天時：国立科学博物館）

交 通：借り上げバス2台

登 校：いつも通り 下 校：14時45分頃

持ち物：お弁当の準備をご予定ください

*詳しくは、後日配布いたします「しおり」をご覧ください。



【第2学年通知表評価のめやす】

令和5年9月

教科	観 点	「できる」のめやす
国 語	言葉や文のきまりがわかり、文字を正しく読み書きすることができる。	漢字を正しい書き順で書く。漢字を正しく読む。単元テストの平均70%以上。
	「話す・聞く」「書く」「読む」について、伝え合う力を身に付け、順序立てて自分の思いや考えを表現している。	相手を見て最後まで聞く。相手にわかるようにはっきりと話す。「はじめ・中・おわり」に気を付けて文章を書く。単元テストの平均70%以上。ノートに読み取ったことや想像したことを書く。
	言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書し、思いや考えを伝え合おうとしている。	課題に最後まで取り組む。すすんで読書をする。授業中の発言・ノート。
算 数	計算、図形の構成、長さやかさの測定、簡単な表やグラフへの表現などができる	単元テストの得点70%以上。計算が一定時間内に正しくできる。
	計算の仕方、図形の性質、量の単位などについて考え、表現することができる	単元テストの得点70%以上。自分の考えをノートに表現できる。
	数学的な処理のよさを生活や学習に活用しようとしている	課題に最後まで取り組む。授業中の発言・ノート。
生 活	活動や体験を通して、自分と人や社会・自然とのかかわりに気付くことができる	野菜の成長や身近な生き物の様子を観察し、気付いたことを観察カードに書く。
	身近な環境に直接働きかける中で、わかったよさや違いなどを、伝えたり交流したりすることができる。	観察したことを絵や文章で工夫して表現することができる。
	自分と人や社会・自然とのかかわりを大切にしながら生活しようとしている	観察カードを最後までかく。ミニトマトの世話を毎日続ける。
音 楽	楽曲の楽しさに気付き、思いに合った表現をすることができる	曲に合わせて楽しみながら体を動かしたり、リズム打ちをしたりする。正しい指づかいで演奏できる。
	音楽活動の中で自分の思いを表現したり、音楽を楽しんで聴いたりすることができる	楽しみながら曲を聴き、感じたことを書くことができる。
	音楽に親しみ、楽しく表現したり、鑑賞したりしようとしている	表現や鑑賞の活動に、楽しみながらすすんで取り組む。
図 工	形や色などのよさに気付き、工夫してつくったり、表したりすることができる	自分なりの工夫をして、絵を描く。工作をする。
	つくりたいことを思い付き、どのように表すか考え、自分の見方や感じ方を広げることができる	発想を広げてつくりたい物を決め、どのように表すかを考えている。友達の作品のよさに気付く。
	つくり出す喜びを味わい、楽しく表現したり、鑑賞したりしようとしている	作品を最後まで仕上げる。友達の作品をすすんで鑑賞する。
体 育	いろいろな運動の仕方を知り、基本的な動きや運動ができる	鬼遊び、走・跳の運動、水遊びができる。
	運動の仕方を工夫し、考えたことを相手に伝えることができる	自分のめあてを達成できるように、工夫して運動している。
	きまりを守り、安全に気を付け、誰とでも仲良く進んで運動しようとしている	安全のきまりを守る。すすんで運動する。

◇「できる」「もう少し」の丸の数に目を向けるのではなく、お子さんが得意なこと、苦手なことを把握する材料としてとらえてください。